

「双極性障害の薬物療法調査 2016」に関するお知らせ

これまで気分障害の薬物療法の研究や検討は、大学や病院で、入院などの重症な方や治療が奏功しない方を中心に行われてきました。しかし、気分障害の9割以上は外来で治療されています。多くの双極性障害の方が診療所で治療を受けており、外来治療とくに薬物療法の実態を把握することが必要です。日本精神科診療所協会では、双極性障害の外来治療について調査研究を行います。2016年9月1日から2016年10月31日の間に、協会加盟の診療所の一部で、双極性障害の診療実態を調査します。この調査の実施で、皆さまの新たな負担は一切生じません。またプライバシーについても厳重な管理・保護を行い、個人を特定可能となる情報の収集は致しません。本調査への御質問、御確認は下記連絡先までお願いします。

お問い合わせ

質問などのご依頼は、下記までご連絡ください。

責任者：共同研究班長 窪田 幸久

お問い合わせ先：公益社団法人 日本精神神経科診療所協会事務局

〒151-0053 渋谷区代々木 1-38-2 ミヤタビル7F

TEL (03) 3320-1423 FAX (03) 3320-1426

E-mail office@japc.or.jp